大塚公民館だより

生涯学習とまちづくりを
応援する広報紙

2026年 11月号

おおづか
oozuka

通巻168号
令和8(2026)年11月1発行
毎月第1日曜日に発行します

編集・発行:(公財)広島市文化財団大塚公民館

第14回 大塚公民館まつり(予告)

3/14(日)
10:00～15:00

内容◆作品展示・舞台発表・バザー
体験コーナーなど

１１月に公民館利用グループ、地域団体の皆様へ「参加調書」を配付します。今年度も是非ご参加ください！

書き損じハガキを引き続き回収しています。
回収したハガキは公民館まつりの運営に活用させていただきます。
お持ちの方は、公民館窓口の回収箱へお願いします。

大塚公民館まつり実行委員会、大塚・伴南学区社会福祉協議会

LED改修工事のお知らせ

大塚公民館では、館内照明のLED化工事を実施します。
以下の期間、一時各室の利用ができない日があります。
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

工事期間◆令和９年２月２日（火）
～２月１５日（月）
＊詳しい工事日程は、決まり次第お知らせします。

主催事業申込について

11月1日(日)8:30から、
電話(082-849-1841)または窓口で受け付けます。
○記載のあるものを除いて、受付時間内(裏面参照)に大塚公民館へお申し込みください。
○定員になり次第締め切ります。
○会場表記のない講座等は、大塚公民館で開催します。
○申込時にいただいた個人情報は、事業運営の目的以外には使用しません。
○高齢者いきいき活動ポイント対象事業は いきいき のマークです。

絵本勉強会
絵本の扉を開こう
～ちいさなものがでてくる絵本について～

いきいき

大塚小学校２年生と３年生の授業で使用した絵本の紹介や、大型紙芝居やブラックライトシアターなどもあります。おいしい手づくりお菓子とお茶をそえて。



日　時◆１２月２日（水）
１０:００～１２:００
対象･定員◆関心のある方・２０人（申込順）
参加費◆５００円（当日集金）
申　込◆１１月２７日（金）までに、電話か来館で
共　催◆大塚ムーミンの会

いきいきプラチナ大学
夏目漱石と広島
～宮島・広島市訪問とゆかりの人々～

いきいき

教科書で知る「文豪」とは一味違う、人間味あふれる漱石の素顔にふれてみませんか。



日　時◆１１月２８日（土）
１０:００～１１:３０
対象･定員◆概ね６５歳以上の方・４０人（申込順）
講　師◆楽山文庫 主宰　松本 洋二さん
申　込◆１１月２７日（金）までに、電話か来館で

第７回 認知症の人とその家族にやさしいまちづくり
～認知症を理解しよう～

いきいき

大塚地区では、講座と本の展示会を始め、多くの方が認知症について学び、理解する機会づくりに取り組んでおり、今年度も計２回の講座を開催します。２回目は『認知症の予防と備え』です。楽しい健康体操もご紹介します。講座とテーマに関連した本の展示も行いますので、ぜひご来場ください。

日　時◆１２月６日（日）
１０:００～１２:００
【開場・受付　９:３０～】
対象･定員◆どなたでも・５０人（申込順）
申　込◆１２月５日（土）までに、電話か来館で
共　催◆大塚・伴南学区社会福祉協議会、広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センタ

講演内容
『認知症の予防と備え』 講師：広島都市学園大学 教授　馬屋原 康高さん
『健康寿命を伸ばそう！楽しい健康体操』 講師：広島修道大学「地域つながるプロジェクト」学生のみなさん



★オンライン視聴もできます！
翌日（１２月７日(月)）以降大塚・伴南学区社会福祉協議会ホームページにて公開します。
https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/ozukatomominami/
講座の視聴方法については、上記ホームページに掲載します。
こちらの２次元コードからも　⇒
上記ホームページへ繋がります。

展示

認知症の人とその家族にやさしいまちづくり
本の展示会

期間◆１１月２８日（土）～１２月１３日（日）
講座のテーマに沿った約４０冊の本を展示します。(閲覧可)
「認知症サポーター養成講座」を受講した大塚中学校３年生の感想文も展示しています！

修道大学実習生企画講座！

暮らしに役立つＣｈａｔＧＰＴ講座 ～知って、試して、楽しもう！～

この講座では講師が実演し、参加者もスマホを触りながら、便利な使い方や上手な質問のコツ、安全に使うための注意点を学びます。
ChatGPTをあなたの暮らしに役立つ身近な道具にしてみませんか？

日　時◆１１月２８日（土）１３:３０～１５:３０
対象･定員◆どなたでも（ChatGPTを利用した事がある方）・１６人（申込順）
講　師◆ＩＴ戦略コンサルタント　田口 大介さん
持参物◆ChatGPTをインストールしたスマートフォン
申　込◆１１月２７日（金）までに、電話か来館で



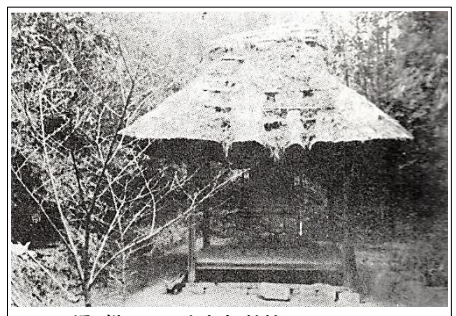
次号（１２月号）予告！！
（１２月６日（日）発行）
※詳細は、１２月号でご確認ください。

①リボンレイ作り
日　時◆１２月１９日(土)
１０:００～１１:３０
対　象◆どなたでも（小学生以上）

②本の修繕方法について
日　時◆１２月１８日(金)
１０:００～１１:３０
対　象◆関心のある方

｜｜おおづか街歩き｜｜

「おおづか街歩き」
大塚の中国自然歩道⑤



原爆で傷ついた中東音崎神社（昭和25年頃）
『忘れられた傷あと＝広島市沼田町大塚地区被爆体験記＝』大塚地区有志の会（昭和51年）口絵写真より



再建された中東音崎神社（昭和41年4月）
この時、本殿は屋根が銅板に葺き替えられ、拝殿と幣殿が新築された。写真提供：中東地区在住の方より



音崎神社の元の所在地とされる字(あざ)北垣内を望む
（令和8年10月3日 個人宅の庭先をお借りして撮影）

先月号で紹介した中東(なかひがし)地区の音崎(おんざき)神社に関して、地元在住の方より貴重な情報と写真提供をいただきました。

1716（享保元)年に、大山津見神(おおやまつみのかみ)のお告げにより字北垣内(あざきたごうち)から現在地に移転した音崎神社は、先の原爆により甚大(じんだい)な被害を受けました(写真1番上)。

傷ついた音崎神社は、その後、有志の寄付により1966(昭和41)年4月に、立派に再建されました(写真2段目)。

2枚の記録写真、そして現在、中東地区の美しい田園風景(写真3段目)は、私たちに何かを語りかけているようです。

※この度、写真及び情報提供をいただいた、中東地区の皆様に厚くお礼申し上げます。なお中東・寺谷地区の歴史遺産につき、現在、多くの情報が寄せられており、今後も実地調査のうえ、続報をお届けします。